

久々利地区センター はつらっつ(認知症予防教室) 日誌

日時 令和 6年 5月 14日 火曜日 13:30~15:00 天候 晴れ

チームN 中津 須田

1 スケジュール

プログラム名	備考
挨拶 HWリアリティオリエンテーション 姿勢・発声トレーニング (中津)	事務・写真撮影 運営スタッフ
ストレッチ・筋トレ (須田)	
認知症予防講座 (デイケアみやび 看護師 小林友美)	
コグニサイズプログラム (須田)	
挨拶	

2 認知症予防講座 (俗称：プチ講座)

講座名	内容
嚥下体操とお口の力の大切さ	「嚥下体操」「口腔機能」…各地域でも様々な事業が展開している聴き慣れた話題。嚥下に関する基礎知識を学び、口腔機能を維持・向上を目的とした「体操」を紹介、実践する。自宅でも可能な体操…寝る前などに少し！と実践しやすいタイミングを講師より。聴講の様子から、皆、口にはしなくとも気がかりな話題であることがよく分かり、講師からの「食べることは楽しいこと…いつまでも続けてもらいたい」そんな気持ちが伝わったプチ講座でした。
担当	
デイケアみやび看護師 小林友美	
時間	
14:15~14:45	

3 コグニサイズメニュー

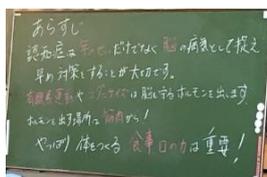
内容
足踏み + 数唱 (数字の課題にて上肢操作・手拍子)
足踏み + 作業記憶課題 (じゃんけん+ルール) ストループ課題 (文字・色の識別)
足踏み + 空間認知課題 注意課題 言語課題 計算課題
1人で行うコグニサイズと感染対策を徹底し対面 (ペア) でのコグニサイズ。

4 その他メニュー

バイタルサインプログラム①	→	受付にて検温・問診
バイタルサインプログラム②	→	血圧測定
相談	⇒	参加者さまからのニーズに合わせて対応 包括スタッフに随時報告

5 反省・次回の予定など

2024年度も基本的な感染対策を行いながら教室運営。マスク着用は個人判断であるものの、皆さんの感染対策意識は高く、手指消毒、換気やソーシャルディスタンスにも気を配りながらトレーニングを実施。運動に伴う体調変化や転倒予防も常時、気を付けていく。



性別	参加者数	
	男性	女性
人数	6	19
合計	25	
	/ 37名中	

その他 運営スタッフ数名



あらし
認知症は年を重ねて脳が病気になる。早期対策が大切。有酸素運動やコリンは脳の栄養素。お通じの出る腸が重要。やっばい！ 体と口の食事の力は重要

認知症予防教室メニュー

- リアリティーオリエンテーション
- 筋トレ・ストレッチ
- プチ講座
- コグニサイズ




基本的な感染対策を講じながらの教室開催！！










第6回 プチ講座 講師 ： デイケアみやび 看護師 小林友美

嚥下体操とお口の大切さ！

口腔機能の低下は身体的な低下…また認知症のリスクも増加させる！
簡単にできる体操を実践し、お口の機能もしっかり維持しましょう。